

第 30 回有害・医療廃棄物研修会 (2023/03/03)

特別企画：「新型コロナ禍に負けない競争力のある医療廃棄物マネジメント」講演概要

「かけがえのない地球 (Only One Earth)」

有害・医療廃棄物研究会会長 (廃棄物工学研究所 所長) 田中 勝

健全な地球が何時までも持続することを願って、かけがえの無い地球 (Only One Earth) をテーマとした国連人間環境会議が 1972 年 6 月 5 日に開催された。2. 公害対策基本法から環境基本法へ、将来の目標は循環、共生、参加、国際的取組、3. 地球への 3 つの危機と日本の環境立国戦略、4. Think Globally, Act Locally. 世界の潮流すなわち、SDGs、サーキュラーエコノミー、脱炭素社会を考慮しながら、生き残りのための、5. 競争力のある医療廃棄物マネジメントを考える。

基調講演

「産業廃棄物、特に感染性廃棄物等有害産業廃棄物の適正処理と、脱炭素化に向けた取組について」

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課 課長補佐 大野 皓史

排出事業者の責務や産業廃棄物処理の適正化に向けた優良産廃処理業者認定制度等の運用によって、産業廃棄物の適正処理が推進されている。一方、産業廃棄物の処理に係わる契約において、適正処理を前提としながら、温室効果ガスの排出削減も考慮する必要がある。これらを進めていくための方向性について環境省の施策担当者からご講演いただく。

「医療廃棄物中間処理業の持続可能成長戦略」

株式会社シンシア品川事業所 R・C 営業本部 部長 平田 裕二

全ての物の値段が上がる環境の中で、医療廃棄物の中間処理の立場からどのような取り組みや工夫をされているのか。医療廃棄物処理企業として競争力を高めて生き残り、長期に持続可能な成長戦略をご紹介いただく。

「医療廃棄物収集運搬業の持続可能成長戦略」

有害・医療廃棄物研究会学術部員 (コスモ理研株式会社 常務取締役) 鈴木 知己

感染性廃棄物の容器の値上げが続いているが、収益を出すための取り組みや工夫など、収集運搬事業者として持続可能な成長戦略についてご紹介いただく。

「ウィズコロナと今話題の感染症について」

有害・医療廃棄物研究会副会長 (元国立感染症研究所 主任研究官) 木ノ本 雅通

感染症法上の新型コロナウイルスの分類の見直しや、新型コロナ感染症の今後の見通し、さらに他の感染症に対する心構えなどについて感染症の専門家からご講演いただく。